

第2次那珂川町総合振興計画前期基本計画（案）に関するパブリックコメント結果

■意見募集期間 平成27年12月25日～平成28年1月25日

■意見数 1件

■意見の提出方法 メール

■意見の概要と町の考え方

意見の概要	町の考え方
<p>基本目標【章】</p> <p>4 活力をおこすまちをつくる</p> <p>基本施策【節】</p> <p>(1) 農林水産業の振興</p> <p>○中山間地域の魅力を活かした都市交流促進と農村づくりの推進〈P84〉</p> <p>Q1：農業体験の中に「農家民泊」を加筆してみてもどうか。今年の当町（小砂地域）の「農家民泊」もすでに300万円以上の収入が見込まれている。小砂地域の話題と捉えないで町全体の起爆剤にしたほうが良いのではないかな。</p> <p>(3) 観光の振興〈P88〉</p> <p>Q2：那珂川町小砂「日本で最も美しい村」連合に加盟したことで、町としても起爆剤になるような施策を考えてみてはどうか。加盟は全国でも60町村、地域で、かつ栃木県では当町だけです。町を訪れている観光客の入れ込み客数の増加につながっていると思う。</p> <p>基本目標【章】</p> <p>6 とともに考え行動するまちをつくる</p> <p>基本施策【節】</p> <p>(2) 住民参加・協働の推進〈P99〉</p> <p>Q3：「協働のまちづくり」にも何か（「日本で最も美しい村」運動の盛り上げ」の加筆が）ほしい。</p>	<p>A1：「農家民泊」については、本文に謳われている「農業体験」「都市と農村の交流」に含まれるものです。具体的な事業になる「農家民泊」は、本計画の配下に位置する実施計画において謳う考えです。</p> <p>また、「農家民泊」は、日本で最も美しい村」に加盟された小砂地域において既に取り組みがされていますが、町全体に波及効果が生まれるよう、町としても当地域と連携を図り、施策の展開を推進する考えです。</p> <p>A2：「日本で最も美しい村」連合の加盟は、加盟された小砂地域はもとより、町にとってもイメージアップが図られ、注目度が上がるものと考えています。町民はもとより、多くの来町者が当地域を訪れ、リピーターになってもらえるよう、町としても当地域と連携を図り、来町者の多くを当地域に誘導できるような施策を推進することと併せて、当地域の活動を支援する考えです。</p> <p>A3：“「日本で最も美しい村」運動の盛り上げ”については、本文に謳われている「○協働のまちづくりを進めるための環境整備」に含むものです。具体的な事業になる“「日本で最も美しい村」運動の盛り上げ”は、本計画の配下に位置する実施計画において謳う考えです。</p>

■意見により案を修正した内容

基本目標【章】4 活力をおこすまちをつくる・基本施策【節】(3) 観光の振興
中、現状と課題に次を加筆します。

『また、平成25年10月に小砂地区が、人口1万人以下の地域で景観、環境、文化的な営みなどの地域資源を有することを条件に加盟が認められる、NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しました。』